

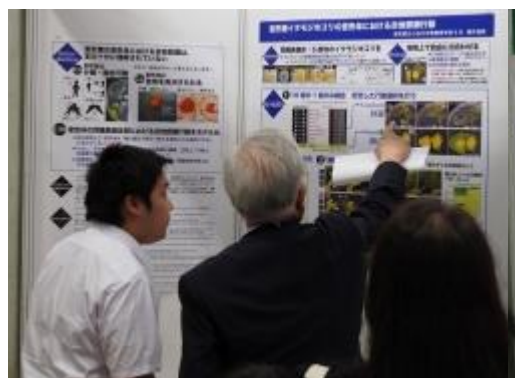
令和元年度 SSH 生徒研究発表会で文部科学大臣表彰を受賞 しました 20190808

令和元年8月7日、8日に神戸国際展示場で令和元年度 SSH 生徒研究発表会が開催されました。文部科学省と JST が主催するこの発表会には全国の SSH 指定校や海外招聘校から代表生徒が参加します。参加者数は約 4,500 名で、高校生を対象とした研究発表会では最も規模が大きい大会です。各校を代表する一つの研究だけが参加できるポスター発表はどれもレベルが高く、非常に充実した内容です。

本校からは、6年生が「変形菌イタモジホコリの自他認識行動」というテーマでポスター発表を行いました。この研究は、丹念な観察から変形菌の変形体の行動に注目し、自他を認識する能力について考察したものです。審査委員の先生方から「高校生らしい着眼点で研究をはじめ、様々な機関と連携しながら科学的かつ継続的に研究を進めた」ことが評価され、全国 212 の代表研究のうち生物部門で最も優れた研究に選出されました。本校が全体発表に進出するのは、昨年に引き続き 2 年連続です。

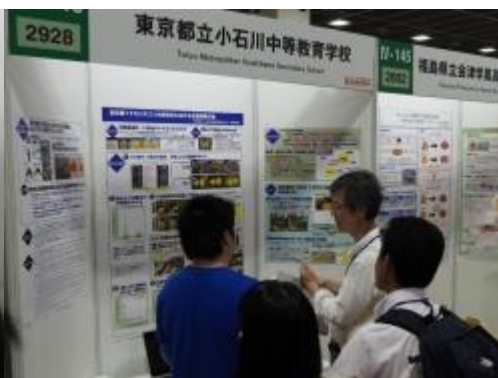
全体発表では、全国から集まった生徒たちの前でプレゼンテーションを行い、**全国で最も優れた研究**に贈られる**文部科学大臣表彰を受賞**しました。

今回の研究発表会では、日頃の研究成果を発表する貴重な機会をいただくとともに、全国の優れた研究から多くの刺激を受ける時間になりました。参加校の皆様と、ご支援をいただいた方々に、この場を借りて感謝申し上げます。ありがとうございました。



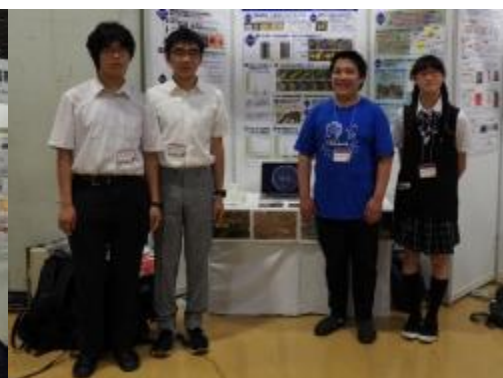
ポスター発表

多くの方々においでいただきました



ポスター発表

たくさんのご質問・ご意見をいただきました



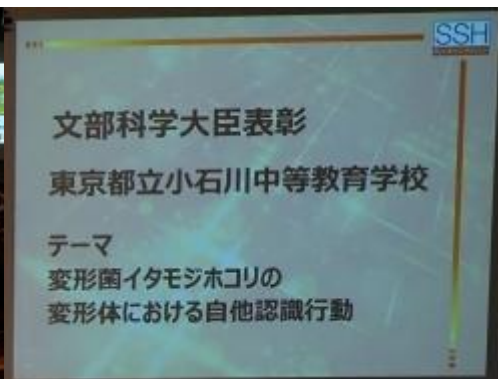
参加生徒

本校からは代表 4 名が参加しました



全体発表（口頭）

生物部門を代表して発表しました



文部科学大臣表彰

全国で最も優れた研究に選ばれました



表彰式

これまでの積み重ねが評価されました